

報告事項コ

企画展「生誕 120 年芸術写真の神様 塩谷定好とその時代」の開催について

企画展「生誕 120 年芸術写真の神様 塩谷定好とその時代」の開催について、別紙のとおり報告します。

令和元年 10 月 16 日

鳥取県教育委員会教育長 山 本 仁 志

企画展「生誕120年 芸術写真の神様 塩谷定好とその時代」の開催について

令和元年10月16日
博 物 館

企画展「生誕120年 芸術写真の神様 塩谷定好とその時代」を下記のとおり開催します。

1 趣 旨

塩谷定好（しおたに・ていこう 1899年～1988年）は、大正末から昭和初期にかけて隆盛した「芸術写真」の第一人者です。鳥取県の赤碕に身を置きながら、山陰の風景や人物を独特のソフトフォーカスでとらえた作品は、『カメラ』や『アサヒカメラ』といった写真雑誌の全国コンクール「月例懸賞」で入選を重ね、その名を全国に知らしめました。その後戦争による空白期間を経て活動を再開、地元のカメラクラブを中心に旺盛な活動を行い、終生にわたって作品をつくり続けました。

鳥取県立博物館では、このたび塩谷定好の生誕120年を記念して、1920年代の初期作品から、あまり知られてこなかった戦後1970年代までの作品を一堂に紹介する回顧展を開催します。

2 会 期 令和元年11月16日（土）～12月15日（日） ※休館日：12月2日（月）

3 会 場 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

4 入館料 一般800円（前売・団体・70歳以上・大学生600円）
※次の方は無料。高校生以下の方、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者

5 主 催 「塩谷定好展」実行委員会（鳥取県立博物館・日本海テレビジョン放送株式会社）

6 展示構成 第一部 芸術写真家・塩谷定好（約170点）
1-1 初期（1920～30年代）写真作品
1-2 ドローイング等の資料
1-3 戦後（1940～70年代）写真作品
第二部 芸術写真の時代（約100点）
2-1 芸術写真の時代を支えた作家たち
2-2 芸術写真の新世代
2-3 鳥取における芸術写真

7 関連事業

- (1) ギャラリートーク 11月16日（土）14時～15時 鳥取県立博物館第1・第2特別展示室
特別ゲスト：塩谷定好写真記念館館長 塩谷晋氏
- (2) アートツアー「塩谷定好の赤碕」を巡るツアー
11月23日（土・祝）13時～16時 塩谷定好写真記念館集合
特別ガイド：写真家 池本喜巳氏
- (3) 映画上映会「パリが愛した写真家ロベール・ドアノー〈永遠の3秒〉」
11月30日（土）14時～15時30分 鳥取県立博物館講堂
- (4) 特別講演会「塩谷定好とその時代」 12月7日（土）14時～15時30分 鳥取県立博物館講堂
講師：写真史家 金子隆一氏
- (5) ギャラリートーク 12月14日（土）14時～15時 鳥取県立博物館第1・第2特別展示室
特別ゲスト：写真家 池本喜巳氏



Teikoh Shiotani

The Legend in Art Photography

Teikoh Shiotani and His Contemporaries

2019年11月16日[土] - 12月15日[日] ※休館日: 12月2日[月]

会場 | 鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室 開館時間 | 午前9時~午後5時 ○入館は閉館の30分前まで

観覧料 | 一般: 800円 (前売り・団体・大学生・70才以上の方: 600円)

○次の方は無料です / 高校生以下・学校教育活動での引率者・障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者

主催 | 「塩谷定好展」実行委員会 (鳥取県立博物館・日本海テレビジョン株式会社)

協賛 | ①日本通運 株式会社 モリックスジャパン 株式会社 吉備総合建設 ②三和商事株式会社

協力 | 塩谷定好写真記念館、資生堂企業資料館

生誕120年芸術写真の神様
塩谷定好とその時代

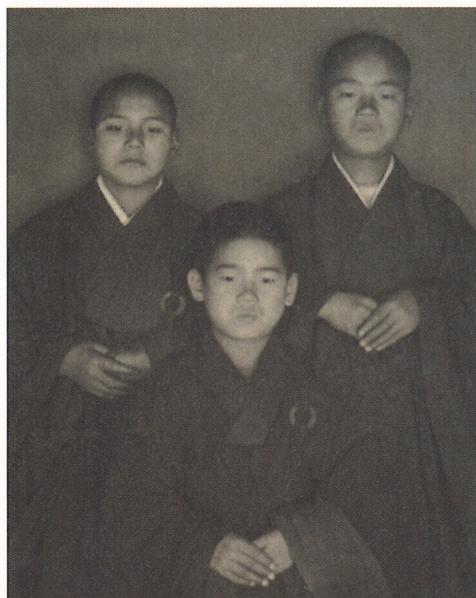
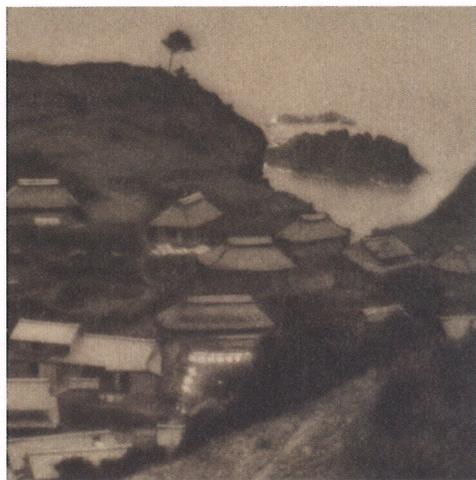
Teikoh Shiotani

The Legend in Art Photography

Teikoh Shiotani and His Contemporaries

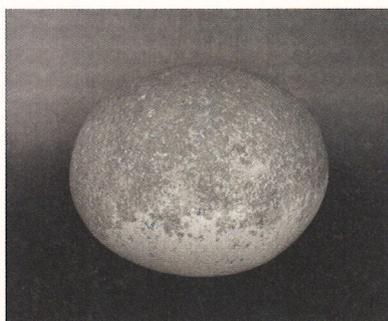
生誕120年 芸術写真の神様

塩谷定好とその時代



塩谷定好(しおたに・ていこう 1899年~1988年)は、大正末から昭和初期にかけて隆盛した「芸術写真」の第一人者です。鳥取県の赤碕に身を置きながら、山陰の風景や人物を独特の美意識のもとにソフト・フォーカスでとらえた作品は、『カメラ』や『アサヒカメラ』といった写真雑誌のコンクールや全国規模の公募展で入選を重ね、植田正治をはじめ地元のアマチュア写真家たちにとって「神様みたいな存在」として尊敬を集めていました。その後戦争による空白期間を経て活動を再開、地元のカメラクラブを中心に旺盛な活動を行い、終生にわたって作品をつくり続けました。1982年にドイツのケルンで開催された世界最大の写真関連見本市「フォトキナ写真展」での最高賞である栄誉賞の授賞にはじまり、近年では、美術館での個展も相次いで開催されるなど、再評価の動きが高まっています。

鳥取県立博物館では、このたび塩谷定好の生誕120年を記念して、1920年代の初期作品から、あまり知られてこなかった戦後1970年代までの作品を一堂に紹介する回顧展を開催します。また、日本写真史における芸術写真のムーブメントを牽引してきた代表的な作家や、塩谷と交流のあった日本光画協会の会員、カメラ雑誌『芸術写真研究』や地元のカメラクラブで同時代に活動していた写真家たちの作品もあわせて展覧し、人々を魅了した芸術写真の時代とその精神について検証する機会とします。



1 塩谷定好|村の鳥瞰|1925年|ゼラチン・シルバー・プリント|鳥取県立博物館蔵 2 塩谷定好|三人の小坊主|1929年頃|ゼラチン・シルバー・プリント|鳥取県立博物館蔵
3 塩谷定好|静物(エリカボウレイヤ)|1929年|ゼラチン・シルバー・プリント|鳥取県立博物館蔵 4 塩谷定好|圓現|1970年|ゼラチン・シルバー・プリント|個人蔵
5 高山正隆|静物|1925年|ゼラチン・シルバー・プリント|東京都写真美術館蔵 6 山本牧彦|花を持てる少女 その1|1926年|ゼラチン・シルバー・プリント|横浜美術館蔵
表_塩谷定好|龍巻|1929年|ゼラチン・シルバー・プリント|鳥取県立博物館蔵

関連事業 ※毎週土曜日に関連事業を行います。

— ギャラリートーク

11月16日(土)特別ゲスト:塩谷晋氏(塩谷定好写真記念館館長)

12月14日(土)特別ゲスト:池本喜巳氏(写真家)

共に14:00-15:00|第1・第2特別展示室|定員なし|要観覧料
塩谷定好の作品について、特別ゲストと本展担当学芸員が会場を巡りながら解説を行います。

— アートツアー「塩谷定好の赤碕」を巡るツアー

11月23日(土・祝)13:00-16:00|集合:塩谷定好写真記念館

20名(要予約)|無料(別途記念館入場料が必要です)
塩谷定好が生産を過ごし、名作を生んだ海辺の町・赤碕をまわり、その足跡と制作の秘密をたどります。特別ガイド:池本喜巳氏(写真家)

— 映画上映会「パリが愛した写真家ロベール・ドノア(永遠の3秒)」

11月30日(土)14:00-15:30|2階講堂|250名(先着順)|無料
20世紀を映したフランスの写真家ロベール・ドノアのドキュメンタリー映画を上映します。

— 特別講演会「塩谷定好とその時代」

12月7日(土)14:00-15:30|2階講堂|250名(先着順)|無料
講師:金子隆一氏(写真史家)

「芸術写真」の全盛期を生きた塩谷の表現とその背景について、同時代の作家たちのあり様とともにお話しいたします。

交通のご案内

◎JR鳥取駅からバスで

① 100円バス「くる梨」(緑コース)で「①仁風園・県立博物館前」下車すぐ

② ループ麒麟獅子Aコース(土・日・祝のみ)で「③鳥取城跡」下車すぐ

③ 砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車400m

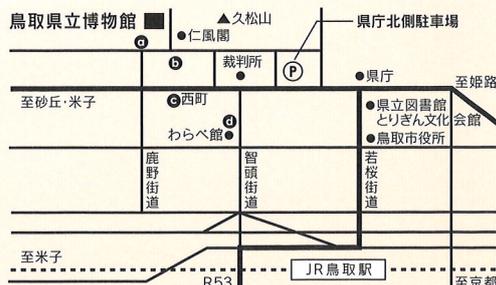
④ 市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車、約600m

◎JR鳥取駅からタクシーで…約10分

◎鳥取空港から…鳥取駅行連絡バスで「西町」下車、約400m

◎お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

※当館駐車場40台駐車可能(なるべく公共交通機関をご利用ください)



鳥取県立博物館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124 TEL. 0857-26-8042 FAX. 0857-26-8041
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/ E-mail:hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp

We Find the Way

通 日本通運
NIPPON EXPRESS

鳥取支店 0857-28-0202

お客様の満足のその先へ…
MORRIX
株式会社モリックスジャパン
TEL 0857-23-3641
本社 鳥取市商業町203-6
倉吉店 倉吉市下田中町870 中瀬ビル3F
http://www.morrix.co.jp/



当館HPはこちら



Follow Us!